

研究計画書

<b>ゼミ名</b>	小山ゼミⅡ	<b>チーム名</b>	Dirty Work
<b>タイトル</b>	日本人は働き過ぎなのか		
<b>テーマ群</b>	e) 産業・金融		
<b>メンバー</b>			
<b>研究計画内容</b>	<p>近年、ニュースで「残業」「休日出勤」「ブラック企業」などの言葉をよく耳にしませんか？ また、日本人は他の先進諸国の人々と比べて働きすぎであるという主張もよく聞きます。私たちはこうした働き方に関する用語や主張が本当に事実なのかという疑問から調査研究をスタートさせました。</p> <p>最初に注目したのは日本人の有給休暇消化率や労働時間についてです。みなさんは一般に日本人は有給休暇という制度がありながら利用しない人が多そうだというイメージを持っていませんか？ また、労働時間も、ほぼ始発で出社、帰宅するのは終電間際などといったイメージもあるのではないのでしょうか？ 業種や職種によって差はありますが、そのようなイメージは事実と言えるのかを調査しました。直感的なイメージではなく、客観的な根拠（データ）に基づいて、実態を明らかにする作業を積み重ねました。最終的には世界で見ると日本人は本当に働き過ぎなのか？ という疑問についても考えました。</p> <p>調べていくうちに「日本人は働きすぎ」というイメージがつかまとうようになった原因は労働時間や出勤日数だけでなく様々な要因が重なっていることがわかりました。私たちの発表では上記に挙げた疑問を解明していきながらラストでは「日本人は本当に働き過ぎなのか」という設問の答えを明らかにしたいと考えています。</p> <p>私たちの発表を聴いていただくことで、社会へ出る前に、働き方に関する最低限の知識を得て、社会人としての今後の考え方や行動がより良いものとなることをお約束します。</p>		